

今月生まれのお友達を紹介します



たにかわ ななか
谷川 菜々華ちゃん (草木)

☆親の願い 元気でやさしい女の子に成長してください。



えむら みちか
江村 未悠ちゃん (時安)

☆親の願い やさしい子、笑顔いっぱい女の子になって！

美味しさ！楽しさ！出会いの市場！

第8回神石高原マルシェ

第8回目となる今回は、山の幸“山菜”をテーマに季節ならではの山菜の風味を生かした創作グルメが盛りだくさん!! 乗馬体験、ワンワンクイズ、宿泊優待券などが当たる福引大会もあります。皆さん、神石高原マルシェ、にぜひお越しください。

日時 5月26日(土)・27日(日)

午前9時～午後4時【2日間】

場所 道の駅さんわ 182ステーション 芝生広場



お問い合わせ：神石高原マルシェ実行委員会 ☎89-3332



決して絶やしてはならない
「神代神楽八ヶ社」

「神楽は私にとって生涯の文化財です」と生き生きとした表情で話される加藤さん。30代の頃に「神代神楽八ヶ社」に入社。平成7年からは代表となり、現在も活躍されています。社員は、平均年齢約50歳の8名で構成されています。備後地域を中心に各地の式年荒神神楽や例大祭、イベント等への出演依頼があり、年間約18回の出演と、町内外幅広く活動されています。今年10月に、広島県神楽競演会に特別出演される予定です。

八ヶ社神楽の歴史は古く、地域に根付いた民俗芸能として先人諸氏から受け継がれ、現在は広島県民俗無形文化財にも指定されています。「とにかく神楽は奥が深い。神舞もあれば神歌もあり。特に神歌は拍子が肝心。今まで受け継ぎ守ってきたこの伝統芸能を是非とも後世に引き継ぎたい。決して絶やしてはならない。しかし、後継者育成が難しい」と神楽への熱い思いと、現実の厳しさを話されました。

今後は、町内はもとより、備後圏内にも幅広く募集をかけ、何としてでも八ヶ社神楽を存続させようと、後継者育成への意気込みを話される加藤さんでした。



上豊松自治振興会
加藤 正夫さん